

エルシーブイ FM 第 98 回放送番組審議会

1. 日時 2023 年 9 月（書面開催）

2. 場所 諏訪市四賀 エルシーブイ株式会社 本社

3. 出席者 委員定数 6 名

出席委員 6 名	佐久 秀幸	委員長
	花岡 光昭	委員
	宮原 渉	委員
	岩波 尚宏	委員
	高橋 純	委員
	宮坂 ちとせ	副委員長
欠席委員	なし	

放送事業者側 8 名

深井 賀博	代表取締役社長
大野 弘信	専務取締役
八幡 聡	放送制作部長
吉田 和晃	放送制作部 FM 制作課長
小池 利幸	放送制作部報道課長
早川 達朗	放送制作部編成課長
佐野 銀次朗	放送制作部制作課長
中島 裕子	放送制作部 FM 制作課

4. 議事次第

- ・自主制作番組「こちら消防団情報局」について審議

5. 議事の概要

【審査番組】

諏訪地域の各消防団女性団員がパーソナリティーを務める 5 分間の収録番組です。諏訪消防協会の事業として運営し、「エルシーブイ FM 消防番組制作委員会」と当社が協力して制作しています。委員は 6 市町村消防団の女性消防団員が務め、輪番で取材、パーソナリティーを担当します。防火・防災に役立つ情報を伝える事での注意喚起と共に、団員の活動の様子などを紹介して消防団について知ってもらう事を目的に放送しています。

①ポンプ車操法の部②小型ポンプ操法の部③ラッパ吹奏の部の 3 つに分け、3 週にわたって放送しました。

自主制作番組「消防団情報局」に関する主な意見としては

- ・「入れ替え方式」を取り入れた成果や、団員の感想も聞きたかった
- ・出場者インタビューに答えた団員の全員が「支えてくれた家族や地域への感謝」を語っていたが、ラジオを聴いて逆に、家族の時間やプライベートを裂いて消防団活動に力を尽くす団員の皆さんへの感謝でいっぱいになった
- ・この番組を通して、団員の皆さんに地域からの感謝を伝えてほしい
ラジオの出演者とリスナー、双方の思いをつなぐ番組であってほしい
- ・女性のパーソナリティの声は、とても聴きやすく良かった
- ・競技開始前のインタビューもあって、良い内容であったと思う
- ・聞いた番組は諏訪市担当が3回で、他の市町村の担当日も聴きたかった
- ・インタビュー内で、消防団員より家族への感謝の思いを伝えている様子は、消防の活動が家族の支えが重要であることがよくわかった
- ・湖上花火大会においての消防団の活躍場面の予告があり、通常の警備、消防活動以外の地域を盛り上げるための活動の幅広さがよくわかった
- ・消防の会員拡大につながるような、放送内容があると今後の消防団員の確保などにつながるように感じた
- ・実際の消防団の出動の様子など現場での活動の様子を聞くことができれば、消防団の必要性がさらに知れてよりよかったと感じる
- ・今大会を通じ、消防団活動に対するやりがいや仲間との連帯感が高まったことがよく伝わってきた
- ・大会の練習を支えてくれた家族のインタビューもあれば更に良かった
- ・こういったインタビューだけの番組もたまには良いと感じた
- ・ラジオを通して大会の事を知ることができ、また団員の方が競技にかける想いや地域の為に一生懸命取り組まれる姿を感じることができ、情報をどんどん共有してほしいと思った

- 日々自身の時間を費やし練習されていることがラジオやメディアで取り上げられることにより、苦労の中にも絆や嬉しい事、楽しい事を聞いて、消防団員さんの事を知り、自分たちも日々の生活に事故が起こらないよう身を引き締めたいと感じるひと時になるのではと思った
- 常に情報を発信することはとても大事だと思った

以上、各委員から多数のご意見を頂きました。